

【スローガン】

活かそう YEG POWER！ 夢と絆を育み 共に成長しよう

【所信】

商工会議所活動の一翼を担うYEGとは何か。地域社会が求めるYEGとはどんな存在であるべきか。所属する会員にとってのYEGはどうあるべきか。我々浜松YEGはこの数年、団体としての在り方、また所属する会員としての在り方を見つめなおす時間を過ごしてきました。そして、あるべき姿を模索する中、規則や組織形態、運営方法などについて試行錯誤を重ねながら変革を進めてきました。

その過程において見えてきたこと。それは、綱領や指針が示す“地域社会の健全な発展のために仲間と共に未来へと思いを馳せ、己を磨き互いに高め合い、果敢に行動していく”というYEG活動の「本質」と、“その行動は先導者としての責任の自覚の上に成り立つ”という「前提」を、会員一人ひとりが真に理解し、その思想を普段の行動にまで落とし込むことが必要不可欠であるということです。

こうした経緯から、我々は浜松YEGとしての活動の軸となる中期ビジョンを策定しました。

YEG活動を通じて、常にチャレンジ精神と真の仲間との絆を育み、地域のリーダーとして共に成長し、誰からも愛される企業づくりとビジネスの活性化を実現し、愛する浜松の発展に貢献していく団体となること、これがこの5年間の活動の根幹となる浜松YEGのビジョンであります。

このビジョンを達成するため、初年度となる2023年度は「活かそう YEG POWER！ 夢と絆を育み 共に成長しよう」というスローガンを掲げ、会員の相互理解の促進と知見やネットワークの共有、そして自事業だけでなく地域全体の利益を共創していくリーダーとしての資質向上機会の確保を行うべく、5つの委員会を構成して事業を展開してまいります。

具体的には、[提言委員会]では地域のリーダーとしての視野醸成を、[研鑽委員会]では青年経済人としての資質を高める機会の提供を、[商売委員会]ではビジネスのヒントやチャンスに巡り合う機会の提供を、[連帯委員会]ではYEGのスケールメリットを意識した活動機会の提供を、[組織活性化委員会]では組織の在り方を整えながらYEGの魅力発信と会員拡大を実施していきます。

令和という新たな時代の幕開けに心躍らせた矢先、社会の生活様式を一変させるような困難が人類を襲い、その爪痕は深く、明るい未来に思いを馳せた夢を描きにくい状況となりましたが、“ピンチはチャンス”と捉え、信頼し合える仲間と共に夢と絆を育み、それを力の源とし、輝く未来に向けて今を全力で動いていこうではありませんか。

＝夢と絆は僕らのパワーだ！＝

地域に求められ、次代を照らすYEG活動を力強く推進してまいります！

【活動方針】

- ・YEG活動へ主体的に参画し、時間を共有する中で信頼関係を構築しよう
- ・限られた時間を最大活用し、青年経済人として共に成長できる活動を展開しよう
- ・商工会議所活動の一翼の担い手として、地域社会が求めるYEGを築き続けていこう

【共通実施項目】

- ・浜松YEGビジョンの浸透(各会議や事業での朗読実施)
- ・ペーパーレスの推進(共有資料のデータ配信・QRコードの活用 等)
- ・フードロス削減“20・10運動”の実施(乾杯後20分間＋終了前10分間の食事タイム確保・食事提供量の検討)
- ・情報発信の迅速化(各事業スケジュールの早期共有・事業実施後の迅速な報告発信)